ワイヤレスブロードバンド次世代モバイル VPN ルータ

SC-RS810G

TELNET 設定機能取扱説明書

http://www.sun-denshi.co.jp/sc/

TELNET 設定機能説明書 目次

1. 概要

Rooster－G8.0 の TELNET コンソール機能について記載します。

2. 実装コマンド

本機能にて実装するコマンドは、以下のとおりです。

1. 各種設定機能
2. 各種設定内容の表示機能
3. 設定内容保存機能
4. ログ出力機能
5. システム情報出力機能
6. ステータス情報出力機能
7. ping 機能
8. 本機のリセット
9. 設定全消去（工場出荷設定に戻す）
10. 接続
11. 切断

3. 通信概略

監視用のマシンから、Rooster-G8.0 の TELNET ポート（ポート番号：23）に接続し、Rooster-G8.0 の制御を行います。(ポート番号は設定により変更出来ます。)
Rooster-G8.0 はコマンドを受信し処理を行います。また、コマンドに対しリザルトがある場合、これを監視用マシンに送ります。

4. 通信手順

本機能を使用する手順について以下のように行います。

1. 監視用マシンより、Rooster-G8.0 の TELNET ポート（工場出荷時 23）に接続します。
2. ログイン名、パスワードを入力して、Rooster-G8.0 にログインします。
   工場出荷時の状態ではログイン名・パスワードはそれぞれ、admin、1234 となります。
   なお、パスワードに関してはパスワード設定（set password）により変更できます。
   〈接続例〉
   >telnet 192.168.62.1 23[CR]　←TELNET 接続
   ～～～～～～～～～～～
   login : admin[CR]　　　　　←ログイン名を入力
   password : 1234[CR]　　　　←パスワードを入力（非表示）
   Welcome Rooster maintenance console.
   system version : RS810G-6.02, Aug 12 2010 08:25:15
3. Rooster-G8.0 から、プロンプトが送信されます。
4. 監視マシンは、(プロンプト待ちをした後）コマンドを送信します。
5. Rooster-G8.0 は、リザルトを出力します。→ 3 へ。

通信を終了するにはコンソールの終了コマンド（exit）を使用してください。

5. 通信フォーマット

通信フォーマットについて記述します。

● コマンド（監視マシン→Rooster-G8.0）

（コマンド） （詳細はコマンド詳細にて）	CR

● プロンプト（Rooster-G8.0→監視マシン）

CR	LF	-

● リザルト（Rooster-G8.0→監視マシン）

（リザルト） （詳細はコマンド詳細にて）	CR	LF

6. コマンド詳細

各コマンドについて詳細は以下のとおりです。

6.1 ユーザ補助コマンド

6.1.1 コマンド一覧表示

機能	コマンド一覧を表示します。
コマンド	?
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*?* ←?を入力。 [system - システムの表示／設定 ←コマンド一覧を表示。 set - 設定を登録 get - 設定の表示 log - ログの表示 status - ステータスの表示 connect - 接続 discon - 切断 reset - システムの再起動 allclear - 設定を工場出荷時に戻す save - 設定を不揮発メモリに保存 ping - ping を実行 exit - telnet 終了] - -*system ?* ←?を入力。 [mac - MAC アドレスの表示 ←コマンド一覧を表示。 config - 現在の設定一覧を表示 dynupdate - 即時反映フラグの設定 arp - ARP キャッシュの表示 mobilecard – モバイル通信端末の状態表示・操作] -system
備考	このコマンドは？を入力した時点で動作します。

6.1.2 コマンド補完処理

機能	入力途中のコマンドを補完します。
コマンド	TAB キー 及び ?
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*sy[TAB]* ←TAB を入力した時点で補完される。 ↓ -system ←補完結果 -*sy?* ←?でも同様。?を入力した時点で補完される。 ↓ -system ←補完結果
備考	このコマンドは[TAB]や？を入力した時点で動作します。

6.2 システム情報表示

6.2.1 MACアドレス表示

機能	本機の MAC アドレスを表示します。
コマンド	system mac
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*system mac[CR]* ←コマンドを入力。 eth0=00:05:7D:0A:00:04 ←LAN 側 MAC eth1=00:05:7D:0A:00:05 ←メンテナンスポート側 MAC -

6.2.2 全設定内容表示

機能	設定内容の一覧を表示します。
コマンド	system config
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-system config[CR]*　　←コマンドを入力。 メモ：同じ設定にする場合、以下の内容をコピーペーストする 　　ことで設定できます。 　　その際、'#'のコメントマークを削除してください。 #system dynupdate 0 set password 1234　　←設定内容一覧が出力される。 set ntp use 1 set ntp server1 ntp.jst.mfeed.ad.jp ・・・ ・・・ ・・・ set autoreboot soft fri 0 set autoreboot soft sat 0 set autoreboot soft sun 0 #save -
備考	出力される内容は、そのまま設定に用いることが出来ます。出力内容を他の Rooster-G8.0 のコンソールに入力することにより、同一設定の Rooster-G8.0 を作成できます。

6.2.3 ARP表示

機能	ARP のテーブルを表示します。
コマンド	system arp
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-system arp[CR]*　　←コマンドを入力。 処理中です...　　←ARPテーブル一覧が出力される。 Address　HWtype HWaddress　Flags Mask Iface 192.168.62.50　ether　00:05:7D:04:13:E1　C　eth0 ・・・ ・・・ ・・・ 192.168.1.59　ether　00:05:7D:04:13:EF　C　eth0 -

6.2.4 即時反映フラグの設定

機能	即時反映フラグを設定します。
コマンド	system dynupdate
パラメータ	第１パラメータ：即時反映させるかの設定 （0:即時に反映させない，1:即時に反映させる）
動作	実際の通信例 *-system dynupdate 0[CR]*　　←コマンドを入力。 -
初期値	1
備考	各種設定で、設定を行った直ちに反映させるかどうかを決めるフラグです。 デフォルトの“即時反映させる”設定の場合、設定を行ってから設定完了に時間がかかる場合があり、ある程度まとめて設定を行う場合、または設定後直ちに設定を反映させたくない場合に使用します。

6.3　モバイル通信端末情報表示

6.3.1 モバイル通信端末の電話番号表示

機能	モバイル通信端末の電話番号を表示します。
コマンド	system mobilecard telno
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-system mobilecard telno[CR]*　　←コマンドを入力。 TELNO:070******** -
備考	取得できた場合、"TELNO:[電話番号]"と出力します。 取得に失敗した場合、"TELNO:"とのみ出力します。 本機能は､モバイル通信端末自身に実装される機能に依存します。よって､ご使用になるモバイル通信端末自身にその機能がない場合、実現できません。

6.3.2 モバイル通信端末のアンテナレベル表示

機能	モバイル通信端末の現在のアンテナレベルを表示します。
コマンド	system mobilecard antlvl
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*system mobilecard antlvl[CR]*　←コマンドを入力。 ANTLVL:6 -
備考	取得できた場合、"ANTLVL:[数値]"と出力します。 数値範囲は、以下のような範囲となります。 ●PHS（ウィルコム・日本通信） 0：圏外 1：待ち受けゾーン保持レベル以上 2：待ち受けゾーン選択レベル以上 3：待ち受けゾーン選択レベル＋4dBμV 以上 4：待ち受けゾーン選択レベル＋8dBμV 以上 5：待ち受けゾーン選択レベル＋12dBμV 以上 6：待ち受けゾーン選択レベル＋16dBμV 以上 ●FOMA 0：圏外 1：アンテナ１本 2：アンテナ２本 3：アンテナ３本 （その他の事業者の端末では使用できません） 取得に失敗した場合、"ANTLVL:"とのみ出力します。 本機能は、モバイル通信端末自身に実装される機能に依存します。よって、ご使用になるモバイル通信端末自身にその機能がない場合、実現できません。 また、モバイル通信端末が通信していない待機状態のみ使用できます。待機状態以外で実行された場合、取得または実行できず失敗となります。

6.3.3 モバイル通信端末の現在位置表示

機能	モバイル通信端末の現在位置を表示します。
コマンド	system mobilecard locate
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*system mobilecard locate[CR]*　←コマンドを入力。 LOCATE:N35:19:55 E136:52:27 -
備考	取得できた場合、"LOCATE:[現在位置]"と出力します。 取得に失敗した場合、"LOCATE:"とのみ出力します。 本機能は、モバイル通信端末自身に実装される機能に依存します。よって、ご使用になるモバイル通信端末自身にその機能がない場合、実現できません。 また、モバイル通信端末が通信していない待機状態のみ使用できます。待機状態以外で実行された場合、取得または実行できず失敗となります。

6.3.4 モバイル通信端末の現在のAPN設定値表示

機能	モバイル通信端末の現在の APN 設定値を表示します。
コマンド	system mobilecard apn
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -system mobilecard apn APN: 1, IP,emb.ne.jp 2, IP,softbank -
備考	取得できた場合、”APN:[改行][CID,PDP 種別,APN][改行]”と出力します。 取得に失敗した場合、”APN:[改行][改行]”とのみ出力します。 本機能は、モバイル通信端末自身に実装される機能に依存します。よって、ご使用になるモバイル通信端末自身にその機能がない場合、実現できません。 また、モバイル通信端末が通信していない待機状態のみ使用できます。待機状態以外で実行された場合、取得または実行できず失敗となります。

6.3.5 モバイル通信端末の電源の入れ直し

機能	モバイル通信端末の電源の入れ直しを行います。
コマンド	system mobilecard restart
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-system mobilecard restart[CR]* ←コマンドを入力。 OK -
備考	電源の入れ直しに成功した場合、"OK"と出力します。 電源の入れ直しに失敗した場合、"ERROR"と出力します。 本機能は､モバイル通信端末自身に実装される機能に依存します。よって､ご使用になるモバイル通信端末自身にその機能がない場合、実現できません。 また､モバイル通信端末が通信していない待機状態のみ使用できます。待機状態以外で実行された場合、取得または実行できず失敗となります。

6.4 機器の設定・情報取得

6.4.1 パスワード

(1) 設定

機能	本機のパスワードを設定します。
コマンド	set password
パラメータ	第１パラメータ：パスワード文字列（半角 16 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 *-set password 1234[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1234

(2) 取得

機能	本機のパスワードを取得します。
コマンド	get password
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get password[CR]* ←コマンドを入力。 1234 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.2 NTP使用状態

(1) 設定

機能	NTP を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set ntp use
パラメータ	第１パラメータ：使用するかどうかの設定 （0:使用しない 1:使用する）
動作	実際の通信例 *-set ntp use 0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	NTP 使用状態を取得します。
コマンド	get ntp use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get ntp use[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.3 NTPサーバ1

(1) 設定

機能	NTP サーバ１を設定します。
コマンド	set ntp server1
パラメータ	第１パラメータ：NTP サーバのアドレス （半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 *-set ntp server1 ntp.jst.mfeed.ad.jp[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	ntp.jst.mfeed.ad.jp

(2) 取得

機能	NTP サーバ１の設定内容を取得します。
コマンド	get ntp server1
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get ntp server1[CR]* ←コマンドを入力。 ntp.jst.mfeed.ad.jp ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.4 NTPサーバ2

(1) 設定

機能	NTP サーバ 2 を設定します。
コマンド	set ntp server2
パラメータ	第 1 パラメータ：NTP サーバのアドレス （半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 *-set ntp server2 ntp.nict.jp[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	ntp.nict.jp

(2) 取得

機能	NTP サーバ 2 の設定内容を取得します。
コマンド	get ntp server2
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get ntp server2[CR]* ←コマンドを入力。 ntp.nict.jp ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.5 NTP問合せ間隔

(1) 設定

機能	NTP の問合せ間隔を設定します。
コマンド	set ntp interval
パラメータ	第 1 パラメータ：問合せ間隔（時間単位）
動作	実際の通信例 *-set ntp interval 24[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	24

(2) 取得

機能	NTP 問合せ間隔の設定値を取得します。
コマンド	get ntp interval
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get ntp interval[CR]* ←コマンドを入力。 24 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.6 メールアカウント種別

(1) 設定

機能	メールアカウントの種別を設定します。
コマンド	set mail type
パラメータ	第 1 パラメータ：種別（0:POPbeforeSMTP, 1:ユーザ認証 SMTP）
動作	実際の通信例 *-set mail type 0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	メールアカウントの種別の設定値を取得します。
コマンド	get mail type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail type[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.7 SMTPサーバ

(1) 設定

機能	SMTP サーバを設定します。
コマンド	set mail smtp
パラメータ	第 1 パラメータ：SMTP サーバ名
動作	実際の通信例 *-set mail smtp mail.abc.ne.jp[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	SMTP サーバの設定値を取得します。
コマンド	get mail smtp
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail smtp[CR]* ←コマンドを入力。 mail.abc.ne.jp ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.8 POP3サーバ

(1)　設定

機能	POP3 サーバを設定します。
コマンド	set mail pop
パラメータ	第 1 パラメータ：POP3 サーバ名
動作	実際の通信例 *-set mail pop mail.abc.ne.jp[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	POP3 サーバの設定値を取得します。
コマンド	get mail pop
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail pop[CR]*　←コマンドを入力。 mail.abc.ne.jp　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.9 メールアカウント名

(1)　設定

機能	メールアカウント設定のアカウント名を設定します。
コマンド	set mail user
パラメータ	第 1 パラメータ：アカウント名（半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 *-set mail user abcdefg[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	メールアカウント設定のアカウントの名設定値を取得します。
コマンド	get mail user
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail user[CR]*　←コマンドを入力。 abcdefg　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.10 メールパスワード

(1)　設定

機能	メールアカウントのパスワードを設定します。
コマンド	set mail password
パラメータ	第 1 パラメータ：パスワード（半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 *-set mail password pass001[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	メールアカウントパスワードの設定値を取得します。
コマンド	get mail password
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail password[CR]*　←コマンドを入力。 pass001　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.11 メール送信ポート番号

(1)　設定

機能	メール送信ポート設定のポート番号を設定します。
コマンド	set mail smtpport
パラメータ	第 1 パラメータ：ポート番号（0～65535）
動作	実際の通信例 *-set mail smtpport 587[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	25
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

(2)　取得

機能	メール送信ポート設定のポート番号設定値を取得します。
コマンド	get mail smtpport
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mail smtpport [CR]*　←コマンドを入力。 587　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

6.4.12 ハードウェアにおける自動電源OFF/ON機能の使用の有無

(1) 設定

機能	Rooster のハードウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set autoreboot hard use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定 （0:使用しない，1:使用する）
動作	実際の通信例 *-set autoreboot hard use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	Rooster のハードウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を使用するかどうかを表示します。
コマンド	get autoreboot hard use （ハードウェア機能使用）
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get autoreboot hard use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.13 ソフトウェアにおける自動電源OFF/ON機能の使用の有無

(1) 設定

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set autoreboot soft use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定 （0:使用しない，1:使用する[回線接続中は行わない] 2：使用する[回線接続中も行う]）※
動作	実際の通信例 *-set autoreboot soft use 2[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0
※対象ファームウェアバージョン：Version：2.03 以降	

(2) 取得

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を使用するかどうかを表示します。
コマンド	get autoreboot soft use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get autoreboot soft use[CR]* ←コマンドを入力。 2 ←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.03 以降	

6.4.14 ソフトウェアにおける自動電源OFF/ON機能の間隔/時刻指定の設定

(1) 設定

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を日数(間隔）か時刻指定で行うかの設定をします。
コマンド	set autoreboot soft timeapo
パラメータ	第１パラメータ：日数か時刻指定 （0: 日数, 1: 時刻指定）
動作	実際の通信例 *-set autoreboot soft timeapo 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

(2) 取得

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能を日数(間隔）か時刻指定で行うかの設定を表示します。
コマンド	get autoreboot soft timeapo
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get autoreboot soft timeapo[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

6.4.15 自動電源OFF/ON機能の時間間隔設定

(1) 設定

機能	Rooster の自動電源 OFF/ON 機能の時間間隔を設定します。
コマンド	set autoreboot hard interval （ハードウェア機能使用） set autoreboot soft interval （ソフトウェア機能使用）
パラメータ	第１パラメータ：時間間隔 （ハードウェア機能使用の場合 0:35 時間, 1:6 日） （ソフトウェア機能使用の場合 1～7 単位：日）
動作	実際の通信例 *-set autoreboot hard interval 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	ハードウェア機能：0 ソフトウェア機能：1

(2) 取得

機能	Rooster の自動電源 OFF/ON 機能の時間間隔を表示します。
コマンド	get autoreboot hard interval （ハードウェア機能使用） get autoreboot soft interval （ソフトウェア機能使用）
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get autoreboot hard interval[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.16 ソフトウェアにおける自動電源OFF/ON機能の時刻指定設定

(1) 設定

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の動作時刻を設定します。
コマンド	set autoreboot soft timeset
パラメータ	第１パラメータ：時刻
動作	実際の通信例（午後３:００に設定する場合） -*set autoreboot soft timeset 1500[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0000
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

(2) 取得

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の動作時刻を表示します。
コマンド	get autoreboot soft timeset
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get autoreboot soft timeset[CR]* ←コマンドを入力。 1500 ←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

6.4.17 ソフトウェアにおける自動電源OFF/ON機能の動作のタイミング設定

(1) 設定

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の動作のタイミングを設定します。
コマンド	set autoreboot soft weekapo
パラメータ	第１パラメータ：日にち （0: 毎日, 1: 曜日指定）
動作	実際の通信例 -*set autoreboot soft weekapo 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

(2) 取得

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の動作のタイミングを表示します。
コマンド	get autoreboot soft weekapo
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get autoreboot soft weekapo[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

6.4.18 ソフトウェアにおける自動電源OFF/ON機能の曜日および実行設定

(1) 設定

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の曜日を設定します。
コマンド	set autoreboot soft
パラメータ	第1パラメータ：曜日 （mon：月,tue：火,wed：水,thu：木,fri：金,sat：土,sun：日） 第2パラメータ：実行の有無 （0：無効,1：実行）
動作	実際の通信例（曜日を月曜日に設定する場合） -*set autoreboot soft mon 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

(2) 取得

機能	Rooster のソフトウェアにおける自動電源 OFF/ON 機能の曜日を表示します。
コマンド	get autoreboot soft
パラメータ	第1パラメータ：曜日 （mon：月,tue：火,wed：水,thu：木,fri：金,sat：土,sun：日）
動作	実際の通信例 -*get autoreboot soft mon [CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降	

6.4.19 LAN IPアドレス

(1) 設定

機能	LAN の IP アドレスを設定します。
コマンド	set lan ip
パラメータ	第1パラメータ：IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx）
動作	実際の通信例 -*set lan ip 192.168.62.1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	192.168.62.1

(2) 取得

機能	LAN の IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get lan ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get lan ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.62.1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.20 LANサブネットマスク

(1) 設定

機能	LAN のサブネットマスクを設定します。
コマンド	set lan subnet
パラメータ	第1パラメータ：サブネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx）
動作	実際の通信例 -*set lan subnet 255.255.255.0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	255.255.255.0

(2) 取得

機能	LAN のサブネットマスクの設定値を取得します。
コマンド	get lan subnet
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get lan subnet[CR]* ←コマンドを入力。 255.255.255.0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.21 LAN RIP設定

(1) 設定

機能	LANのRIP機能の使用設定を行います。
コマンド	set lan rip
パラメータ	第1パラメータ：RIP機能の使用設定（0:RIP無効, 1:RIP有効）
動作	実際の通信例 *-set lan rip 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	LANのRIP機能の設定値を取得します。
コマンド	get lan rip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get lan rip[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.22 モバイル通信端末初期化ATコマンド

(1) 設定

機能	モバイル通信端末の初期化ATコマンドを設定します。
コマンド	set mobile init_at_command
パラメータ	第1パラメータ：ATコマンド
動作	実際の通信例 *-set mobile init_at_command ATZ[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	モバイル通信端末初期化ATコマンドの設定値を取得します。
コマンド	get mobile init_at_command
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile init_at_command [CR]* ←コマンドを入力。 ATZ ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.23 モバイル通信端末無効設定

(1) 設定

機能	モバイル通信端末無効の設定をします。
コマンド	set mobile disable
パラメータ	第1パラメータ：無効設定 (0: モバイル通信端末有効, 1: モバイル通信端末無効)
動作	実際の通信例 *-set mobile disable 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	モバイル通信端末無効の設定値を取得します。
コマンド	get mobile disable
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile disable[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.24 PIN1解除機能

(1)　設定

機能	PIN1 解除処理を実行するか否か設定をします。
コマンド	set mobile pin use
パラメータ	第１パラメータ：PIN1 解除処理実行設定 （0:PIN1 解除処理を行わない，1:PIN1 解除処理を行う）
動作	実際の通信例 *-set mobile pin use 1[CR]*　　←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	NTT ドコモの N2502、L-02C は非対応です。
対象ファームウェアバージョン：Version8.00 以降	

(2)　取得

機能	PIN1 解除処理実行設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile pin use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile pin use[CR]*　　←コマンドを入力。 1　　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version8.00 以降	

6.4.25 PIN1コード設定

(1)　設定

機能	PIN1 コードを設定します。
コマンド	set mobile pin code
パラメータ	第１パラメータ：PIN1 コード
動作	実際の通信例 *-set mobile pin code 12345678[CR]*　　←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	8 バイトまで設定できます。 NTT ドコモの N2502、L-02C は非対応です。
対象ファームウェアバージョン：Version8.00 以降	

(2)　取得

機能	PIN1 コードを取得します。
コマンド	get mobile pin code
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile pin code[CR]*　　←コマンドを入力。 12345678　　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version8.00 以降	

6.4.26 APN設定の使用設定

(1)　設定

機能	APN 設定機能を使用するか否かを設定します。
コマンド	set mobile apn use
パラメータ	第 1 パラメータ：無効設定 (0: APN 設定を使用しない，1: APN 設定を使用する)
動作	実際の通信例 -*set mobile apn use 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2)　取得

機能	APN 設定機能の設定値を取得します。
コマンド	get mobile apn use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile apn use[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

6.4.27 使用APN設定

(1)　設定

機能	モバイル通信端末と Rooster 本体のどちらの APN 設定を使用するかを設定します。
コマンド	set mobile apn source
パラメータ	第 1 パラメータ：使用 APN 設定 (0: モバイル通信端末の APN 設定を使用する，1: Rooster の APN 設定を使用する)
動作	実際の通信例 -*set mobile apn source 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	0 に設定した場合は Telnet からモバイル通信端末の APN を設定することはできません。Web 設定ツールより APN を設定してください。
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2)　取得

機能	使用する APN の設定値を取得します。
コマンド	get mobile apn source
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile apn source[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

6.4.28 モバイル通信端末APN設定

(1) 設定

機能	APN を設定します。
コマンド	set mobile apn set_list
パラメータ	第１パラメータ：CID（1～16） 第２パラメータ：APN 第３パラメータ：プロトコル（0:IP，1:PPP） 第４パラメータ：メモ（省略可能）
動作	〈使用しない例〉 *- set mobile apn set_list 1 NOTUSE[CR]*　←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *-set mobile apn set_list 1 mopera.ne.jp 1 mopera 従量制[CR]* -　　　　　　　　　　　　　　　↑コマンドを入力。
初期値	無し
備考	NOTUSE の場合、第３パラメータ以降を省略してください。
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2) 取得

機能	APN の設定値を取得します。
コマンド	get mobile apn set_list
パラメータ	第１パラメータ：CID（1～16）
動作	実際の通信例 *-get mobile apn set_list 1[CR]*　←コマンドを入力。 mopera.ne.jp 1 mopera 従量制　←現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

6.4.29 ダイヤルアップ使用設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップの使用設定をします。
コマンド	set mobile dialup use
パラメータ	第１パラメータ：ダイヤルアップ使用設定 （0:使用しない，1:使用する）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup use 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup use[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.30 ダイヤルアップモード設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップモードを設定します。
コマンド	set mobile dialup mode
パラメータ	第１パラメータ：モード設定 （0:通常，1:対向通信，2:ビジネス mopera，3:unnumbered）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup mode 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	ダイヤルアップモードの設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup mode[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.31 ダイヤルアップ認証プロトコル設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ認証プロトコルを設定します。
コマンド	set mobile dialup auth_protocol
パラメータ	第1パラメータ：認証設定 （ 0:CHAP, 1:PAP, 2:相手に合わせる, 3:MS-CHAPv2）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup auth_protocol 3[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	2
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00以降	

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ認証プロトコルの設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup auth_protocol
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup auth_protocol [CR]* ←コマンドを入力。 2 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.32 ダイヤルアップ暗号化設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ暗号化方式を設定します。
コマンド	set mobile dialup enc
パラメータ	第1パラメータ：暗号化方式 （0:暗号化無効, 1:MPPE 128bit）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup enc 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ暗号化方式の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup enc
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup enc[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.33 ダイヤルアップ本体側IPアドレスモード設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ本体側IPアドレスのモードを設定します。
コマンド	set mobile dialup wan_ip_mode
パラメータ	第1パラメータ：モード （0:自動取得, 1:IP固定）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup wan_ip_mode 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ本体側IPアドレスのモードの設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup wan_ip_mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup wan_ip_mode[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.34 ダイヤルアップ本体側IPアドレス設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ本体側IPアドレスを設定します。
コマンド	set mobile dialup wan_ip
パラメータ	第1パラメータ：本体側IPアドレス
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup wan_ip 192.168.0.1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ本体側IPアドレスを取得します。
コマンド	get mobile dialup wan_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup wan_ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.0.1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.35 ダイヤルアップ自動接続設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ自動接続を設定します。
コマンド	set mobile dialup auto
パラメータ	第1パラメータ：自動接続（0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup auto 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ自動接続設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup auto
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup auto[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.36 ダイヤルアップセッションキープ

(1) 設定

機能	ダイヤルアップのセッションキープを設定します。
コマンド	set mobile dialup keep
パラメータ	第1パラメータ：セッションキープ設定（0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup keep 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	ダイヤルアップ自動接続設定を行う場合にのみ有効となります。

(2) 取得

機能	ダイヤルアップのセッションキープ設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup keep
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup keep[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.37 LCP Echo Requestによる接続監視機能

(1) 設定

機能	LCP Echo Requestによる接続監視機能を設定します。
コマンド	set mobile dialup lcpecho use
パラメータ	第1パラメータ：LCP Echo Requestによる接続監視機能設定 （0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 *- set mobile dialup lcpecho use 1 [CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00以降	

(2) 取得

機能	LCP Echo Requestによる接続監視機能の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup lcpecho use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup lcpecho use [CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.38 LCP Echo Requestの送信間隔

(1)　設定

機能	LCP Echo Request の送信間隔を設定します。
コマンド	set mobile dialup lcpecho interval
パラメータ	第 1 パラメータ：LCP Echo Request の送信間隔設定 （単位：秒）
動作	実際の通信例 - *set mobile dialup lcpecho interval 10 [CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	10
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00 以降	

(2)　取得

機能	LCP Echo Request の送信間隔の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup lcpecho interval
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile dialup lcpecho interval [CR]* ←コマンドを入力。 10 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.39 LCP Echo Requestの連続無応答回数

(1)　設定

機能	LCP Echo Request の連続無応答回数を設定します。
コマンド	set mobile dialup lcpecho count
パラメータ	第 1 パラメータ：LCP Echo Request の連続無応答回数 （単位：回数）
動作	実際の通信例 - *set mobile dialup lcpecho count 5 [CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	5
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00 以降	

(2)　取得

機能	LCP Echo Request の連続無応答回数の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup lcpecho count
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile dialup lcpecho count [CR]* ←コマンドを入力。 5 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.40 ダイヤルアップ無通信監視

(1)　設定

機能	ダイヤルアップの無通信監視を設定します。
コマンド	set mobile dialup watch use
パラメータ	第 1 パラメータ：無通信監視設定（0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 -*set mobile dialup watch use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	ダイヤルアップの無通信監視の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup watch use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile dialup watch use[CR]* ←コマンドを入力。 1. ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.41 ダイヤルアップ無通信監視時間

(1)　設定

機能	ダイヤルアップの無通信監視時間を設定します。
コマンド	set mobile dialup watch time
パラメータ	第 1 パラメータ：無通信監視時間（単位:秒）
動作	実際の通信例 -*set mobile dialup watch time 60[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	600

(2)　取得

機能	ダイヤルアップの無通信監視時間の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup watch time
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile dialup watch time[CR]* ←コマンドを入力。 60 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.42 ダイヤルアップ NAT設定

(1) 設定

機能	ダイヤルアップで NAT を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set mobile dialup nat
パラメータ	第 1 パラメータ：NAT 使用設定（0:NAT 無効，1:NAT 有効）
動作	実際の通信例 *-set mobile dialup nat 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	ダイヤルアップの NAT 設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup nat
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile dialup nat[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.43 ダイヤルアップ接続先

(1) 設定

機能	ダイヤルアップ接続先を設定します。
コマンド	set mobile dialup point
パラメータ	第 1 パラメータ：電話番号 第 2 パラメータ：アカウント名（*:無指定） 第 3 パラメータ：パスワード（*:無指定） 第 4 パラメータ：接続方式（0:ダイヤルアップ） 第 5 パラメータ：メモ
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 *-set mobile dialup point NOTUSE[CR]* ←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *-set mobile dialup point 03-1234-5678 test password 0 memo[CR]* ←コマンドを入力。
初期値	無し
備考	NOTUSE の場合、第 2 パラメータ以降を省略してください。 アカウント名、パスワードの設定を省略する場合、"*"を入力。
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00 以降	

(2) 取得

機能	ダイヤルアップ接続先の設定値を取得します。
コマンド	get mobile dialup point
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get* mobile dialup point*[CR]* ←コマンドを入力。 03-1234-5678 test password 0 memo

6.4.44 RAS着信使用設定

(1) 設定

機能	RAS 着信の使用設定をします。
コマンド	set mobile ras use
パラメータ	第 1 パラメータ : 使用設定 （0:RAS 着信を使用しない, 1:RAS 着信を使用する）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.45 RAS着番認証使用設定

(1) 設定

機能	RAS 着信の着番認証使用設定をします。
コマンド	set mobile ras tel
パラメータ	第 1 パラメータ : 着番認証使用設定 （0:着番認証を行わない, 1:着番認証を行う）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras tel 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信の着番認証使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras tel
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras tel[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.46 RAS着信モード設定

(1) 設定

機能	RAS 着信のモード設定をします。
コマンド	set mobile ras mode
パラメータ	第 1 パラメータ : RAS 着信モード （0:通常, 1:対向通信, 2:ビジネス mopera, 3:unnumbered）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras mode 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信のモード設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras mode[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.47 RAS着信認証プロトコル設定

(1) 設定

機能	RAS 着信認証プロトコルを設定します。
コマンド	set mobile ras auth_protocol
パラメータ	第 1 パラメータ : プロトコル （0:CHAP, 1:PAP, 2:相手に合わせる, 3:MS-CHAPv2）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras auth_protocol 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信認証プロトコルの設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras auth_protocol
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras auth_protocol[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.48 RAS着信暗号化方式設定

(1) 設定

機能	RAS 着信暗号化方式を設定します。
コマンド	set mobile ras enc
パラメータ	第 1 パラメータ：暗号化方式 （0:暗号化無効, 1:MPPE 128bit）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras enc 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信暗号化方式の設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras enc
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras enc[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.49 RASクライアントIPアドレス設定

(1) 設定

機能	RAS クライアントの IP アドレスを設定します。
コマンド	set mobile ras client_ip
パラメータ	第 1 パラメータ：クライアントの IP アドレス
動作	実際の通信例 -*set mobile ras client_ip 192.168.0.1[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	RAS クライアントの IP アドレスを取得します。
コマンド	get mobile ras client_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras client_ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.0.1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.50 RAS着信本体側IPアドレスモード設定

(1) 設定

機能	RAS 着信本体側 IP アドレスのモードを設定します。
コマンド	set mobile ras wan_ip_mode
パラメータ	第 1 パラメータ：モード （0:自動取得, 1:IP 固定）
動作	実際の通信例 -*set mobile ras wan_ip_mode 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	RAS 着信本体側 IP アドレスのモードの設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras wan_ip_mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras wan_ip_mode[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.51 RAS着信本体側IPアドレス設定

(1) 設定

機能	RAS 着信本体側 IP アドレスを設定します。
コマンド	set mobile ras wan_ip
パラメータ	第 1 パラメータ：本体側 IP アドレス
動作	実際の通信例 -*set mobile ras wan_ip 192.168.0.1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	RAS 着信本体側 IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras wan_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get mobile ras wan_ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.0.1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.52 RAS着信ID設定

(1)　設定

機能	RAS 着信の ID を設定します。
コマンド	set mobile ras id
パラメータ	第 1 パラメータ：ID
動作	実際の通信例 　*-set mobile ras id sample_id[CR]*　　←コマンドを入力。 　-
初期値	無し

(2)　取得

機能	RAS 着信 ID の設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras id
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　*-get mobile ras id[CR]*　　←コマンドを入力。 　sample_id　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.53 RAS着信パスワード設定

(1)　設定

機能	RAS 着信のパスワードを設定します。
コマンド	set mobile ras password
パラメータ	第 1 パラメータ：パスワード
動作	実際の通信例 　*-set mobile ras password sample[CR]*　←コマンドを入力。 　-
初期値	無し

(2)　取得

機能	RAS 着信パスワードの設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras password
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　*-get mobile ras password[CR]*　←コマンドを入力。 　sample　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.54 RAS着信NAT設定

(1)　設定

機能	RAS 着信で NAT を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set mobile ras nat
パラメータ	第 1 パラメータ：NAT 使用設定（0:NAT 無効，1:NAT 有効）
動作	実際の通信例 　*-set mobile ras nat 1[CR]*　　←コマンドを入力。 　-
初期値	0

(2)　取得

機能	RAS 着信の NAT 設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras nat
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　*-get mobile ras nat[CR]*　　←コマンドを入力。 　1　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.55 RAS着番リスト

(1) 設定

機能	RAS 着番リストを設定します。
コマンド	set mobile ras tel_list
パラメータ	第１パラメータ：管理番号（1～50） 第２パラメータ：電話番号 第３パラメータ：メモ
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 *-set mobile ras tel_list 1 NOTUSE[CR]* ↑コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *-set mobile ras tel_list 1 03-1234-5678 memo[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	NOTUSE の場合、第３パラメータ以降を省略してください。

(2) 取得

機能	RAS 着番リストの設定値を取得します。
コマンド	get mobile ras tel_list
パラメータ	第１パラメータ：管理番号（1～50）
動作	実際の通信例 *-get mobile ras tel_list 1[CR]* ←コマンドを入力。 03-1234-5678 memo ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.56 WakeOn着信使用設定

(1) 設定

機能	WakeOn 着信の使用設定をします。
コマンド	set mobile wakeon use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定 （0:WakeOn 着信を使用しない，1:WakeOn 着信を使用する）
動作	実際の通信例 *-set mobile wakeon use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	WakeOn 着信使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile wakeon use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile wakeon use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.57 WakeOnメッセージ種別

(1) 設定

機能	WakeOn メッセージの種別設定を行います。
コマンド	set mobile wakeon type
パラメータ	第１パラメータ：メッセージ種別 （0:WakeOn メッセージ，1:音声着信）
動作	実際の通信例 *-set mobile wakeon type 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	WakeOn メッセージの種別の設定値を取得します。
コマンド	get mobile wakeon type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile wakeon type[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.58 WakeOn認証キー

(1) 設定

機能	WakeOnの認証キーの設定を行います。
コマンド	set mobile wakeon key
パラメータ	第1パラメータ：認証キー
動作	実際の通信例 *-set mobile wakeon key KEYWAKEON[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	WakeOnの認証キーの設定値を取得します。
コマンド	get mobile wakeon key
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile wakeon key[CR]* ←コマンドを入力。 KEYWAKEON ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.59 WakeOn着番認証使用設定

(1) 設定

機能	WakeOnの着番認証使用設定を行います。
コマンド	set mobile wakeon tel
パラメータ	第1パラメータ：着番認証使用設定 （0:着番認証を行わない，1:着番認証を行う）
動作	実際の通信例 *-set mobile wakeon tel 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	WakeOnの着番認証使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get mobile wakeon tel
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get mobile wakeon tel[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.60 WakeOn着番リスト

(1) 設定

機能	WakeOn着番リストを設定します。
コマンド	set mobile wakeon tel_list
パラメータ	第1パラメータ：管理番号（1～16） 第2パラメータ：電話番号 第3パラメータ：メモ
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 *-set mobile wakeon tel_list 1 NOTUSE[CR]* ↑コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *-set mobile wakeon tel_list 1 03-1234-5678 memo[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	NOTUSEの場合、第3パラメータ以降を省略してください。

(2) 取得

機能	WakeOn着番リストの設定値を取得します。
コマンド	get mobile wakeon tel_list
パラメータ	第1パラメータ：管理番号（1～16）
動作	実際の通信例 *-get mobile wakeon tel_list 1[CR]* ←コマンドを入力。 03-1234-5678 memo -

6.4.61 アドレス解決使用設定

(1) 設定

機能	アドレス解決の使用設定をします。
コマンド	set service address use
パラメータ	第１パラメータ：アドレス解決使用設定 （0:使用しない，1:使用する）
動作	実際の通信例 *-set service address use 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	アドレス解決の使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service address use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service address use[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.62 アドレス解決更新時間

(1) 設定

機能	アドレス解決の更新時間を設定します。
コマンド	set service address time
パラメータ	第１パラメータ：更新時間（単位：分）　※０の場合は自動更新
動作	実際の通信例 *-set serviceaddress time 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	アドレス解決の更新時間設定値を取得します。
コマンド	get service address time
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service address time[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.63 アドレス解決種別

(1) 設定

機能	アドレス解決の種別を設定します。
コマンド	set service address type
パラメータ	第１パラメータ：アドレス解決種別（0:メール，1:ダイナミックDNS）
動作	実際の通信例 *-set service address type 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	アドレス解決の種別の設定値を取得します。
コマンド	get service address type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service address type[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.64 アドレス解決送信先メールアドレス

(1) 設定

機能	アドレス解決の送信先メールアドレスを設定します。
コマンド	set service address send_to
パラメータ	第１パラメータ：送信先メールアドレス
動作	実際の通信例 *-set service address send_to sample@abcd.ne.jp[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	アドレス解決の送信先メールアドレスの設定値を取得します。
コマンド	get service address send_to
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service address send_to[CR]*　←コマンドを入力。 sample@abcd.ne.jp　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.65 アドレス解決送信元メールアドレス

(1)　設定

機能	アドレス解決の送信元メールアドレスを設定します。
コマンド	set service address from
パラメータ	第１パラメータ：送信元メールアドレス
動作	実際の通信例 　-*set service address from sample@abcd.ne.jp[CR]* 　　　　　　　　　　　　　　　　↑コマンドを入力。 　-
初期値	無し

(2)　取得

機能	アドレス解決送信元メールアドレスの設定値を取得します。
コマンド	get service address from
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　-*get service address from[CR]*　←コマンドを入力。 　sample@abcd.ne.jp　　　　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.66 アドレス解決メール送信種別

(1)　設定

機能	アドレス解決のメール送信種別を設定します。
コマンド	set service address mail_type
パラメータ	第１パラメータ：メール種別 （0:標準メッセージ，1:指定メッセージ）
動作	実際の通信例 　-*set service address mail_type 0[CR]*　←コマンドを入力。 　-
初期値	0

(2)　取得

機能	アドレス解決のメール送信種別の設定値を取得します。
コマンド	get service address mail_type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　-*get service address mail_type[CR]* ←コマンドを入力。 　0　　　　　　　　　　　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.67 アドレス解決指定メッセージ

(1)　設定

機能	アドレス解決の指定メッセージを設定します。
コマンド	set service address message
パラメータ	第１パラメータ：指定メッセージ内容 （IP アドレスは、'%s'と表記）
動作	実際の通信例 　-*set service address message http://%s/[CR]* 　　　　　　　　　　　　　　　　↑コマンドを入力。 　-
初期値	無し

(2)　取得

機能	アドレス解決の指定メッセージを取得します。
コマンド	get service address message
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 　-*get service address message[CR]* ←コマンドを入力。 　http://%s/　　　　　　　　←現在の設定内容を出力。 　-

6.4.68 アドレス解決ダイナミックDNS種類

(1) 設定

機能	アドレス解決のダイナミック DNS の種類を設定します。
コマンド	set service address ddns_type
パラメータ	第 1 パラメータ : 種類 (0:どこでもカメラ, 1:DynDNS, 2:suncommDDNS)
動作	実際の通信例 -*set service address ddns_type 0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	2

(2) 取得

機能	アドレス解決のダイナミック DNS の種類を取得します。
コマンド	get service address ddns_type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service address ddns_type[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.69 アドレス解決ダイナミックDNSサーバ名

(1) 設定

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のサーバ名を設定します。
コマンド	set service address server
パラメータ	第 1 パラメータ : ダイナミック DNS サーバ名
動作	実際の通信例 -*set service address server www.suncomm.jp[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のサーバ名を取得します。
コマンド	get service address server
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service address server[CR]* ←コマンドを入力。 www.suncomm.jp ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.70 アドレス解決ダイナミックDNSホスト名

(1) 設定

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のホスト名を設定します。
コマンド	set service address host
パラメータ	第 1 パラメータ : ダイナミック DNS ホスト名
動作	実際の通信例 -*set service address host abcdef* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のホスト名を取得します。
コマンド	get service address host
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service address host[CR]* ←コマンドを入力。 abcdef ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.71 アドレス解決ダイナミックDNSアカウント

(1) 設定

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のアカウントを設定します。
コマンド	set service address account
パラメータ	第 1 パラメータ : ダイナミック DNS アカウント
動作	実際の通信例 -*set service address account sample* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のアカウントを取得します。
コマンド	get service address account
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service address account[CR]* ←コマンドを入力。 sample ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.72 アドレス解決ダイナミックDNSパスワード

(1)　設定

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のパスワードを設定します。
コマンド	set service address password
パラメータ	第１パラメータ：ダイナミック DNS パスワード
動作	実際の通信例 *-set service address password abc01234DE* ↑コマンドを入力 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	アドレス解決のダイナミック DNS のパスワードを取得します。
コマンド	get service address password
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service address password[CR]* ←コマンドを入力。 abc01234DE ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.73 DNSサービス使用設定

(1)　設定

機能	DNS リレーを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service dns use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 *-set service dns use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	DNS リレーの設定値を取得します。
コマンド	get service dns use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service dns use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.74 DHCP機能使用設定

(1)　設定

機能	DHCP 機能を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service dhcp use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 *-set service dhcp use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	DHCP 機能使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service dhcp use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service dhcp use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.75 DHCP方式

(1)　設定

機能	DHCP の方式を設定します。
コマンド	set service dhcp type
パラメータ	第１パラメータ：方式（0:DHCP サーバ，1:DHCP リレー）
動作	実際の通信例 *-set service dhcp type 0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	DHCP 方式設定の設定値を取得します。
コマンド	get service dhcp type
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service dhcp type[CR]* ←コマンドを入力。 0 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.76 上位DHCPサーバIPアドレス

(1) 設定

機能	上位 DHCP サーバ IP アドレスを設定します。
コマンド	set service dhcp server_ip
パラメータ	第 1 パラメータ:上位 DHCP サーバ IP アドレス(xxx.xxx.xxx.xxx)
動作	実際の通信例 -*set service dhcp server_ip 192.168.62.10[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	上位 DHCP サーバ IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get service dhcp server_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service dhcp server_ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.62.10 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.77 DHCPリース開始IPアドレス

(1) 設定

機能	DHCP のリース開始 IP アドレスを設定します。
コマンド	set service dhcp start_ip
パラメータ	第 1 パラメータ : リース開始 IP アドレス (xxx.xxx.xxx.xxx)
動作	実際の通信例 -*set service dhcp start_ip 192.168.62.50[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	192.168.62.50

(2) 取得

機能	DHCP のリース開始 IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get service dhcp start_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service dhcp start_ip[CR]* ←コマンドを入力。 192.168.62.50 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.78 DHCPリースアドレス個数

(1) 設定

機能	DHCP のリースアドレスの個数を設定します。
コマンド	set service dhcp ip_count
パラメータ	第 1 パラメータ : 個数
動作	実際の通信例 -*set service dhcp ip_count 50[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	50

(2) 取得

機能	DHCP のリースアドレス個数の設定値を取得します。
コマンド	get service dhcp ip_count
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service dhcp ip_count[CR]* ←コマンドを入力。 50 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.79 TELNETサービス使用設定

(1) 設定

機能	TELNET サービスを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service telnet use
パラメータ	第 1 パラメータ : 使用設定 (0 : 使用しない 1 : 使用する)
動作	実際の通信例 -*set service telnet use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	TELNET サービス使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service telnet use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service telnet use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.80 TELNET LANポートアクセス許可設定

(1) 設定

機能	TELNETのLANポートアクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service telnet lan
パラメータ	第1パラメータ：設定内容（0：許可しない　1：許可する）
動作	実際の通信例 -*set service telnet lan 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	TELNETのLANポートアクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service telnet lan
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service telnet lan[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.81 TELNET外部アクセス許可設定

(1) 設定

機能	TELNETの外部アクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service telnet remote
パラメータ	第1パラメータ：設定内容 （0：許可しない　1：全て許可する　2：INPUT フィルタリングに従う）
動作	実際の通信例 -*set service telnet remote 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	TELNET外部アクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service telnet remote
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service telnet remote[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.82 TELNETポート

(1) 設定

機能	TELNETサービスで使用するポート番号を設定します。
コマンド	set service telnet port
パラメータ	第1パラメータ：ポート番号
動作	実際の通信例 -*set service telnet port 23[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	23

(2) 取得

機能	TELNETサービスで使用しているポート番号を取得します。
コマンド	get service telnet port
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service telnet port[CR]* ←コマンドを入力。 23 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.83 WEBサービス使用設定

(1) 設定

機能	WEBサービスを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service web use
パラメータ	第1パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 -*set service web use 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	WEBサービス使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service web use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service web use[CR]* ←コマンドを入力。 1 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.84 WEB LANポートアクセス許可設定

(1)　設定

機能	WEBサービスのLANポートアクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service web lan
パラメータ	第１パラメータ：設定内容（0：許可しない　1：許可する）
動作	実際の通信例 *-set service web lan 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	WEBサービスのLANポートアクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service web lan
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service web lan[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.85 WEB外部アクセス許可設定

(1)　設定

機能	WEBサービスの外部アクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service web remote
パラメータ	第１パラメータ：設定内容 （0：許可しない　1：全て許可する　2：INPUT フィルタリングに従う）
動作	実際の通信例 *-set service web remote 1[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	WEB外部アクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service web remote
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service web remote[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.86 WEBサービスポート

(1)　設定

機能	WEBサービスで使用するポート番号を設定します。
コマンド	set service web port
パラメータ	第１パラメータ：ポート番号
動作	実際の通信例 *-set service web port 80[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	80

(2)　取得

機能	WEBサービスで使用しているポート番号を取得します。
コマンド	get service web port
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service web port[CR]*　←コマンドを入力。 80　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.87 QoS機能使用設定

(1)　設定

機能	QoS機能を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service qos use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 *-set service qos use 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	QoS機能使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service qos use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service qos use[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.88 QoS帯域幅設定

(1) 設定

機能	QoS 全体の帯域幅を設定します。
コマンド	set service qos band
パラメータ	第 1 パラメータ：接続を行うサービスの帯域の理論値
動作	実際の通信例 *-set service qos band 64[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	64

(2) 取得

機能	QoS 全体の帯域幅の設定値を取得します。
コマンド	get service qos band
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service qos band [CR]* ←コマンドを入力。 64 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.89 QoS設定リスト

(1) 設定

機能	QoS 設定リストを設定します。
コマンド	set service qos set_list
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～8） 第 2 パラメータ：宛先インターフェース （0:LAN, 1:モバイル通信端末） 第 3 パラメータ：帯域幅（単位:kbps） 第 4 パラメータ：送信元 IP アドレス（*:無指定） 第 5 パラメータ：送信元ポート番号（*:無指定） 第 6 パラメータ：宛先 IP アドレス（*:無指定） 第 7 パラメータ：宛先ポート番号（*:無指定） 第 8 パラメータ：メモ
動作	実際の通信例 *-set service qos set_list 1 1 128 192.168.62.50 80 123.123.123.123 80 sample [CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	指定番号の設定を削除する場合は、第 2 パラメータに NOTUSE と指定し、第 3 パラメータ以降を省略してください。

(2) 取得

機能	QoS 設定リストの設定値を取得します。
コマンド	get service qos set_list
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号(1～8)
動作	実際の通信例 *-get service qos set_list 1[CR]* ←コマンドを入力。 1 128 192.168.62.50 80 123.123.123.123 80 sample ↑現在の設定内容を出力。 -

6.4.90 SNMP機能使用設定

(1) 設定

機能	SNMP 機能を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service snmp use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 *-set service snmp use 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2) 取得

機能	SNMP 使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service snmp use[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.91 SNMPマネージャIPアドレス

(1) 設定

機能	SNMP マネージャの IP アドレスを設定します。
コマンド	set service snmp manager_ip
パラメータ	第１パラメータ:SNMP マネージャ IP アドレス(xxx.xxx.xxx.xxx)
動作	実際の通信例 *-set service snmp manager_ip 192.168.2.1[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2) 取得

機能	SNMP マネージャの IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get service snmp manager_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service snmp manager_ip[CR]*←コマンドを入力。 192.168.2.1　←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.92 SNMPコミュニティ名

(1)　設定

機能	SNMP コミュニティ名を設定します。
コマンド	set service snmp community
パラメータ	第 1 パラメータ：SNMP コミュニティ名 （半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 -*set service snmp community abcdefg[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2)　取得

機能	SNMP コミュニティ名の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp community
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service snmp community[CR]* ←コマンドを入力。 abcdefg ←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.93 SNMP SYS location名

(1)　設定

機能	SNMP SYS Location 名を設定します。
コマンド	set service snmp syslocation
パラメータ	第 1 パラメータ：SNMP SYS Location 名（半角 64 文字までの文字列）
動作	実際の通信例 -*set service snmp syslocation xxxxxxxx[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2)　取得

機能	SNMP SYS Location 名の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp syslocation
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service snmp syslocation[CR]*←コマンドを入力。 xxxxxxxx ←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.94 SNMP TRAP使用設定

(1) 設定

機能	SNMP TARP を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service snmp trap_use
パラメータ	第 1 パラメータ：使用設定（0:TRAP を使用しない，1:TRAP を使用する）
動作	実際の通信例 *-set service snmp trap_use 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2) 取得

機能	SNMP TRAP 使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp trap_use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service snmp trap_use[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.95 SNMP LANポートアクセス許可設定

(1) 設定

機能	SNMP LAN ポートアクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service snmp lan
パラメータ	第 1 パラメータ：設定内容（0：許可しない　1：許可する）
動作	実際の通信例 *-set service snmp lan 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	SNMP LAN ポートアクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp lan
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service snmp lan[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.96 SNMP外部アクセス許可設定

(1) 設定

機能	SNMP 外部アクセスを許可するかどうかを設定します。
コマンド	set service snmp remote
パラメータ	第 1 パラメータ：設定内容（0：許可しない　1：許可する）
動作	実際の通信例 *-set service snmp remote 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

(2) 取得

機能	SNMP 外部アクセス許可設定の設定値を取得します。
コマンド	get service snmp remote
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service snmp remote[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -
備考	SNMP 機能は IPsec 側から使用出来ません。

6.4.97 WANハートビート使用設定

(1) 設定

機能	WAN ハートビートを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service hb use
パラメータ	第 1 パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 *-set service hb use 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	WAN ハートビート使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service hb use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service hb use[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.98 WANハートビート監視時間

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの監視時間を設定します。
コマンド	set service hb time
パラメータ	第 1 パラメータ：監視時間（単位:分）
動作	実際の通信例 *-set service hb time 10[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	WAN ハートビート監視時間の設定値を取得します。
コマンド	get service hb time
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service hb time[CR]*　←コマンドを入力。 10　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.99 WANハートビート無応答時動作

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの無応答時の動作を設定します。
コマンド	set service hb mode
パラメータ	第 1 パラメータ：無応答時動作（0:リセット, 1:ログに記録）
動作	実際の通信例 *-set service hb mode 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2)　取得

機能	WAN ハートビート無応答時動作の設定値を取得します。
コマンド	get service hb mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service hb mode[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.100 WANハートビート連続無応答回数

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの連続無応答回数を設定します。
コマンド	set service hb count
パラメータ	第 1 パラメータ：WAN ハートビートの連続無応答回数 （単位：回数）
動作	実際の通信例 -set service hb count 10[CR] ←コマンドを入力。 -
初期値	10
※対象ファームウェアバージョン：Version9.00 以降	

(2)　取得

機能	WAN ハートビートの連続無応答回数の設定値を取得します。
コマンド	get service hb count
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -get service hb count[CR] ←コマンドを入力。 10 ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.101　WANハートビート監視先

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの監視先を設定します。
コマンド	set service hb connect
パラメータ	第 1 パラメータ：監視先（0:WAN のゲートウェイ, 1:手動設定）
動作	実際の通信例 *-set service hb connect 0[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	WAN ハートビート監視先の設定値を取得します。
コマンド	get service hb connect
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get service hb connect[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.102　WANハートビート監視先ホスト

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの監視先ホストを設定します。
コマンド	set service hb ip
パラメータ	第１パラメータ：監視先ホスト
動作	実際の通信例 -*set service hb ip 123.123.12.3[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	WAN ハートビート監視先ホストを取得します。
コマンド	get service hb ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service hb ip[CR]*　←コマンドを入力。 123.123.12.3　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.103 WANハートビート監視先ホストVPN接続先設定

(1)　設定

機能	WAN ハートビートの監視先ホストが VPN 接続先であるかどうかを設定します。
コマンド	set service hb vpn
パラメータ	第１パラメータ：VPN 接続先設定 （0：VPN 接続先ではない　1：VPN 接続先）
動作	実際の通信例 - *set service hb vpn 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	WAN ハートビート監視先ホスト VPN 接続先設定の設定値を取得します。
コマンド	get service hb vpn
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 - *get service hb vpn[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.104 パケット通信ログ使用設定

(1)　設定

機能	パケット通信ログを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service log use_packet
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0：使用しない　1：使用する）
動作	実際の通信例 -*set service log use_packet 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	パケット通信ログ使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service log use_packet
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service log use_packet[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.105　Syslogサーバ

(1)　設定

機能	Syslog サーバに送信するかどうかを設定します。
コマンド	set service log server
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0:送信しない，1:送信する）
動作	実際の通信例 -*set service log server 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	Syslog サーバ設定の設定値を取得します。
コマンド	get service log server
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service log server[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.106　SyslogサーバIPアドレス

(1)　設定

機能	Syslog サーバの IP アドレスを設定します。
コマンド	set service log server_ip
パラメータ	第 1 パラメータ : Syslog サーバ IP アドレス
動作	実際の通信例 -*set service log server_ip 123.123.12.3[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	Syslog サーバ IP アドレスを取得します。
コマンド	get service log server_ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service log server_ip[CR]*　←コマンドを入力。 123.123.12.3　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.107　PPPログ使用設定

(1)　設定

機能	PPP ログを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service log ppp
パラメータ	第 1 パラメータ : 使用設定（0 : 使用しない　1 : 使用する）
動作	実際の通信例 -*set service log ppp 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	PPP ログ使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service log ppp
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service log ppp [CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.108　USBログ使用設定

(1)　設定

機能	USB ログを使用するかどうかを設定します。
コマンド	set service log usb
パラメータ	第 1 パラメータ : 使用設定（0 : 使用しない　1 : 使用する）
動作	実際の通信例 -*set service log usb 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	USB ログ使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get service log usb
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get service log usb [CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.109　IPSecパススルー

(1)　設定

機能	IPSec パススルーを設定します。
コマンド	set network through ipsec
パラメータ	第 1 パラメータ : 使用設定（0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 -*set network through ipsec 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	IPSec パススルーの設定値を取得します。
コマンド	get network through ipsec
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network through ipsec[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.110　PPTPパススルー

(1)　設定

機能	PPTP パススルーを設定します。
コマンド	set network through pptp
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0:行わない，1:行う）
動作	実際の通信例 -*set network through pptp 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2)　取得

機能	PPTP パススルーの設定値を取得します。
コマンド	get network through pptp
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network through pptp[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.111 スタティックルーティング

(1)　設定

機能	スタティックルーティングを設定します。
コマンド	set network routing
パラメータ	第１パラメータ：設定番号（1～32） 第２パラメータ：ネットワークアドレス（xxx.xxx.xxx.xxx） 第３パラメータ：サブネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第４パラメータ：ゲートウェイ（xxx.xxx.xxx.xxx） 第５パラメータ：インターフェース（3:VPN（※1）、4:LAN） 第６パラメータ：メモ
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 -*set network routing 1 NOTUSE[CR]*　←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 -*set network routing 1 192.168.2.0 255.255.255.0 192.168.62.100 4 memo[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	NOTUSE の場合、第３パラメータ以降を省略してください。
※1 対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2)　取得

機能	スタティックルーティングの設定値を取得します。
コマンド	get network routing
パラメータ	第１パラメータ：設定番号（1～32）
動作	実際の通信例 -*get network routing 1[CR]*　←コマンドを入力。 192.168.2.0 255.255.255.0 192.168.62.100 4 memo ↑現在の設定内容を出力。 -

6.4.112　FORWARDフィルタリングポリシー

(1)　設定

機能	FORWARD フィルタリングポリシーのモードを設定します。
コマンド	set network filtering mode
パラメータ	第 1 パラメータ　：設定モード（0:未設定を通す，1:未設定を遮断する）
動作	実際の通信例 -*set network filtering mode 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1（未設定を遮断する）

(2)　取得

機能	FORWARD フィルタリングポリシーのモードを取得します。
コマンド	get network filtering mode
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network filtering mode*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.113　FORWARDフィルタリングリスト

(1)　設定

機能	FORWARD フィルタリングのリストを設定します。
コマンド	set network filtering list
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～32） 第 2 パラメータ：インターフェース（4:全て） 第 3 パラメータ：方向（0:受信，1:送信） 第 4 パラメータ：動作（0:許可，1:遮断） 第 5 パラメータ：プロトコル （0:全て，1:UDP，2:TCP，3:ICMP，4:ユーザ指定） 第 6 パラメータ：ユーザ指定プロトコル番号（0～255，*:無指定） 第 7 パラメータ：相手 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx，*:無指定） 第 8 パラメータ：相手ポート番号・開始（0～65535，*:無指定） 第 9 パラメータ：相手ポート番号・終了（0～65535，*:無指定） 第 10 パラメータ：メモ（16byte 迄の文字列，*:無指定）
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 -*set network filtering list 10 NOTUSE[CR]* ↑コマンドを入力。 - 〈設定例〉 -*set network filtering list 10 4 1 0 3 * 192.168.2.1 0 65535 sample[CR]*　←コマンドを入力。 -
〈初期値〉 取扱説明書の FORWARD フィルタリングのページを参照ください。	
備考	● NOTUSE の場合、第 3 パラメータ以降を省略してください。 ● 第 6 パラメータ以降で指定しない項目は*を入力してください。 ● 「ユーザ指定プロトコル番号」は「プロトコル」で「4:ユーザ指定」を設定した場合に設定してください。通常は無指定にしてください。

(2)　取得

機能	FORWARD フィルタリングのリストの設定を取得します。
コマンド	get network filtering list
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～32）
動作	実際の通信例 -*get network filtering list 1[CR]*　←コマンドを入力。 4 1 0 2 * * 80 80 HTTP　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.114 INPUTフィルタリングリストの追加

(1) 設定

機能	INPUT フィルタリングのリストを追加設定します。
コマンド	set network infiltering list
パラメータ	第1パラメータ：設定番号（1～64） 第2パラメータ：動作（0：許可） 第3パラメータ：プロトコル（1:UDP, 2:TCP） 第4パラメータ：相手 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx） 第5パラメータ：ネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第6パラメータ：相手ポート番号・開始（0～65535） 第7パラメータ：相手ポート番号・終了（0～65535） 第8パラメータ：メモ（16byte 迄の文字列，＊:無指定）
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 -*set network infiltering list 10 NOTUSE[CR]* ↑コマンドを入力。 - 〈設定例〉 -*set network infiltering list 10 0 2 11.22.33.44 255.255.255.254 8080 8080 http [CR]* ↑コマンドを入力。 -
備考	NOTUSE の場合、第3パラメータ以降を省略してください。
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2) 取得

機能	INPUT フィルタリングのリストの設定を取得します。
コマンド	get network infiltering list
パラメータ	第1パラメータ：設定番号（1～64）
動作	実際の通信例 -*get network infiltering list 10[CR]* ←コマンドを入力。 0 2 11.22.33.44 255.255.255.254 8080 8080 http ↑現在の設定内容を出力。 -
対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

6.4.115 バーチャルサーバ

(1) 設定

機能	バーチャルサーバを設定します。
コマンド	set network vs
パラメータ	第1パラメータ：設定番号（1～16） 第2パラメータ：インターフェース（2:モバイル通信端末） 第3パラメータ：プロトコル（1:UDP, 2:TCP） 第4パラメータ：ポート番号 第5パラメータ：サーバの IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx） 第6パラメータ：サーバのポート番号（0～65535, ＊:無指定） 第7パラメータ：外部からのアクセス （0：全て許可する 1：INPUT フィルタリングに従う）※1 第8パラメータ：メモ（16byte 迄の文字列，＊:無指定）
動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 -*set network vs 1 NOTUSE[CR]* ←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 -*set network vs 1 2 2 80 192.168.62.11 8080 1 HTTP [CR]* - ↑コマンドを入力。
初期値	無し
備考	NOTUSE の場合、第3パラメータ以降を省略してください。
※1 対象ファームウェアバージョン：Version7.00 以降	

(2) 取得

機能	バーチャルサーバの設定値を取得します。
コマンド	get network vs
パラメータ	第1パラメータ：設定番号（1～16）
動作	実際の通信例 -*get network vs 1[CR]* ←コマンドを入力。 2 2 80 192.168.62.11 8080 1 HTTP ←現在の設定内容を出力。 -

6.4.116 DMZ使用設定

(1) 設定

機能	DMZ を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set network dmz use
パラメータ	第 1 パラメータ：使用設定（0:使用しない，1:使用する）
動作	実際の通信例 -*set network dmz use 0[CR]*　　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	DMZ 使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get network dmz use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network dmz use[CR]*　　←コマンドを入力。 0　　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.117 DMZプライベートIPアドレス

(1) 設定

機能	DMZ を使用する機器のプライベート IP アドレスを設定します。
コマンド	set network dmz ip
パラメータ	第 1 パラメータ：IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx）
動作	実際の通信例 -*set network dmz ip 192.168.62.13[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2) 取得

機能	DMZ プライベート IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get network dmz ip
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network dmz ip[CR]*　　←コマンドを入力。 192.168.62.13　　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.118 VPN

(1) 設定

機能	VPN を設定します。
コマンド	set network vpn
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～16） 第 2 パラメータ：プロトコル（0:IPsec） 第 3 パラメータ：インターフェース（2:モバイル通信端末） 第 4 パラメータ：相手 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 5 パラメータ：相手ネットワーク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 6 パラメータ：相手ネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 7 パラメータ：モード（0:メインモード，1:アグレッシブモード） 第 8 パラメータ：ハッシュアルゴリズム（0:MD5,1:SHA-1）※1 第 9 パラメータ：暗号化アルゴリズム（0:3DES，1:AES256bit）※3 第 10 パラメータ：PreSharedKey（半角 64 文字までの文字列） 第 11 パラメータ：セッションキープ（0:行わない，1:行う） 第 12 パラメータ：Rooster 側識別子（半角 64 文字までの文字列）（*:無指定） 第 13 パラメータ：接続種別（0:イニシエータ，1:レスポンダ）※2 第 14 パラメータ：Rooster 側 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 15 パラメータ：Rooster 側ネットワーク（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 16 パラメータ：Rooster 側ネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 17 パラメータ：相手側識別子（半角 64 文字までの文字列）（*:無指定）※2 第 18 パラメータ：IKE Life Time（秒単位） 第 19 パラメータ：IPSec Life Time（秒単位） 第 20 パラメータ：キープアライブ（0:行わない，1:行う） 第 21 パラメータ：キープアライブ監視先 IP アドレス 1（*:無指定） 第 22 パラメータ：キープアライブ監視先 IP アドレス 2（*:無指定） 第 23 パラメータ：メモ（省略可能）

動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 *-set network vpn 1 NOTUSE[CR]* ←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *-set network vpn 1 0 2 1.2.3.4 192.168.65.0 255.255.255.0 0 0 0 PRESHAREDKEY 0 testid2@test 0 9.8.7.6 192.168.62.0 255.255.255.0 testid1@test 3600 28800 1 192.168.65.100 * memo[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	無し
備考	指定番号の設定を削除する場合、第 2 パラメータに NOTUSE と指定し、第 3 パラメータ以降を省略してください。 第 4・第 14 パラメータは文字列での設定も可能です。※2
※1 対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降 ※2 対象ファームウェアバージョン：Version：6.00 以降 ※3 対象ファームウェアバージョン：Version：7.00 以降	

(2) 取得

機能	VPN の設定値を取得します。
コマンド	get network vpn
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～16）
動作	実際の通信例 *-get network vpn 1[CR]* ←コマンドを入力。 0 2 1.2.3.4 192.168.65.0 255.255.255.0 0 0 0 PRESHAREDKEY 0 testid2@test 0 9.8.7.6 192.168.62.0 255.255.255.0 testid1@test 3600 28800 1 192.168.65.100 * memo - ↑現在の設定内容を出力。

6.4.119 VPNバックアップ

(1) 設定

機能	VPN バックアップを設定します。
コマンド	set network vpn_backup
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～16） 第 2 パラメータ：プロトコル（0:IPsec） 第 3 パラメータ：インターフェース（2:モバイル通信端末）※動作に無関係 第 4 パラメータ：相手 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 5 パラメータ：相手ネットワーク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 6 パラメータ：相手ネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx） 第 7 パラメータ：モード（0:メインモード, 1:アグレッシブモード） 第 8 パラメータ：ハッシュアルゴリズム（0:MD5,1:SHA-1）※1 第 9 パラメータ：暗号化アルゴリズム（0:3DES, 1:AES256bit）※3 第 10 パラメータ：PreSharedKey（半角 64 文字までの文字列） 第 11 パラメータ：セッションキープ（0:行わない , 1:行う）※動作に無関係 第 12 パラメータ：Rooster 側識別子（半角 64 文字までの文字列）（*:無指定） 第 13 パラメータ：接続種別（0:イニシエータ, 1:レスポンダ）※動作に無関係 ※2 第 14 パラメータ：Rooster 側 IP アドレス（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 15 パラメータ：Rooster 側ネットワーク（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 16 パラメータ：Rooster 側ネットマスク（xxx.xxx.xxx.xxx）（*:無指定）※2 第 17 パラメータ：相手側識別子（半角 64 文字までの文字列）（*:無指定）※2 第 18 パラメータ：IKE Life Time（秒単位） 第 19 パラメータ：IPSec Life Time（秒単位） 第 20 パラメータ：キープアライブ（0:行わない , 1:行う） 第 21 パラメータ：キープアライブ監視先 IP アドレス 1 （*:無指定） 第 22 パラメータ：キープアライブ監視先 IP アドレス 2（*:無指定） 第 23 パラメータ：メモ（省略可能）

動作	実際の通信例 〈使用しない例〉 *-set network vpn_backup 1 NOTUSE[CR]*　←コマンドを入力。 - 〈設定例〉 *- set network vpn_backup 1 0 2 1.2.3.4 192.168.65.0 255.255.255.0 0 1 0 PRESHAREDKEY 0 testid2@test 0 9.8.7.6 192.168.62.0 255.255.255.0 testid1@test 3600 28800 1 192.168.65.100 * memo[CR]*　←コマンドを入力。
初期値	無し
備考	指定番号の設定を削除する場合、第 2 パラメータに NOTUSE と指定し、第 3 パラメータ以降を省略してください。 VPN が設定されている番号にのみ設定出来ます。 セッションキープに関しては、ここでの設定に関係なく VPN（メイン）側の設定で動作します。 第 4・第 14 パラメータは文字列での設定も可能です。※2
※1 対象ファームウェアバージョン：Version：2.00 以降 ※2 対象ファームウェアバージョン：Version：6.00 以降 ※3 対象ファームウェアバージョン：Version：7.00 以降	

(2)　取得

機能	VPN バックアップの設定値を取得します。
コマンド	get network vpn_backup
パラメータ	第 1 パラメータ：設定番号（1～16）
動作	実際の通信例 *-get network vpn_backup 1[CR]* ←コマンドを入力。 0 2 1.2.3.4 192.168.65.0 255.255.255.0 0 0 0 PRESHAREDKEY 0 testid2@test 0 9.8.7.6 192.168.62.0 255.255.255.0 testid1@test 3600 28800 1 192.168.65.100 * memo -　↑現在の設定内容を出力。

6.4.120　VPNキープアライブ時間

(1)　設定

機能	VPN のキープアライブ時間を設定します。
コマンド	set network vpn_conf keepalive_time
パラメータ	第 1 パラメータ　：キープアライブ時間（単位：秒）
動作	実際の通信例 *-set network vpn_conf keepalive_time 10[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	10
備考	10 以上を設定してください

(2)　取得

機能	VPN のキープアライブ時間の設定値を取得します。
コマンド	get network vpn_conf keepalive_time
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get network vpn_conf keepalive_time[CR]*←コマンドを入力。 10　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.121　VPNキープアライブ回数

(1)　設定

機能	VPN のキープアライブ回数を設定します。
コマンド	set network vpn_conf keepalive_count
パラメータ	第 1 パラメータ　：キープアライブ回数
動作	実際の通信例 *-set network vpn_conf keepalive_count 6[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	6

(2)　取得

機能	VPN のキープアライブ回数の設定値を取得します。
コマンド	get network vpn_conf keepalive_count
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-get network vpn_conf keepalive_count 6[CR]* ↑コマンドを入力。 6　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.122 VRRP使用設定

(1) 設定

機能	VRRP を使用するかどうかを設定します。
コマンド	set network vrrp use
パラメータ	第１パラメータ：使用設定（0:使用しない，1:使用する）
動作	実際の通信例 -*set network vrrp use 0[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	0

(2) 取得

機能	VRRP 使用設定の設定値を取得します。
コマンド	get network vrrp use
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network vrrp use[CR]*　←コマンドを入力。 0　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.123 VRRP仮想ルータID設定

(1) 設定

機能	仮想ルータ ID の設定をします。
コマンド	set network vrrp vrid
パラメータ	第１パラメータ：ID（1～255）
動作	実際の通信例 -*set network vrrp vrid 1[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	1

(2) 取得

機能	仮想ルータ ID の設定値を取得します。
コマンド	get network vrrp vrid
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network vrrp vrid[CR]*　←コマンドを入力。 1　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.124 VRRPホストの優先順位設定

(1) 設定

機能	ホストの優先順位の設定をします。
コマンド	set network vrrp prio
パラメータ	第１パラメータ：ホストの優先順位（1～254）
動作	実際の通信例 -*set network vrrp prio 200[CR]*←コマンドを入力。 -
初期値	100

(2) 取得

機能	ホストの優先順位の設定値を取得します。
コマンド	get network vrrp prio
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network vrrp prio[CR]*　←コマンドを入力。 200　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.125 VRRP自動切戻し抑止時間設定

(1) 設定

機能	自動切戻し抑止時間の設定をします。
コマンド	set network vrrp delay
パラメータ	第１パラメータ：抑止時間（単位：秒）
動作	実際の通信例 -*set network vrrp delay 5[CR]* ←コマンドを入力。 -
初期値	5

(2) 取得

機能	自動切戻し抑止時間の設定値を取得します。
コマンド	get network vrrp delay
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network vrrp delay[CR]*　←コマンドを入力。 5　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.126　VRRP仮想ルータIPアドレス設定

(1)　設定

機能	仮想ルータ IP アドレスの設定をします。
コマンド	set network vrrp ipaddr
パラメータ	第１パラメータ：IP アドレス
動作	実際の通信例 -*set network vrrp ipaddr 192.168.62.100[CR]* ↑コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	仮想ルータ IP アドレスの設定値を取得します。
コマンド	get network vrrp ipaddr
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get network vrrp ipaddr[CR]*　←コマンドを入力。 192.168.62.100　←現在の設定内容を出力。 -

6.4.127　日時設定

(1)　設定

機能	日時を設定します。
コマンド	set date
パラメータ	第１パラメータ：時刻データ（YYYYMMDDhhmmss）
動作	実際の通信例 -*set date 20080101120000[CR]*　←コマンドを入力。 -
初期値	無し

(2)　取得

機能	日時を取得します。
コマンド	get date
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 -*get date[CR]*　←コマンドを入力。 JST 2004/01/01 12:00:00　←現在の設定内容を出力。 -

6.5　ログ情報表示

6.5.1 ログ表示

機能	ログを表示します。
コマンド	log show
パラメータ	第１パラメータ：ログ表示対象 （session, block, mobile, vpn, ddns, dhcp, wanhert, system, ppp）
動作	実際の通信例 -*log show system[CR]*　←コマンドを入力。 1 : 2008/08/04 09:48:10 - 'ログシステムの開始' 2 : 2008/08/04 09:48:15 - 'NTP サービスを開始します' 3 : 2008/08/04 09:48:15 - ' NTP サーバ名 : ntp.jst.mfeed.ad.jp / ntp.nict.jp' 4 : 2008/08/04 09:48:16 - ' NTP 間隔: 86400 秒' 5 : 2008/08/04 09:48:18 - 'NTP サービスで時刻取得に成功しました' 6 : 2008/08/04 09:49:33 - 'telnet にアクセスがありました [192.168.62.50]' 7 : 2008/08/04 09:49:37 - 'telnet にログインしました [192.168.62.50]' 8 : 2008/08/04 10:20:49 - 'telnet にアクセスがありました [192.168.62.50]' 9 : 2008/08/04 10:20:54 - 'telnet にログインしました [192.168.62.50]' -

6.5.2 ログクリア

機能	ログを消去します。
コマンド	log clear
パラメータ	第１パラメータ：ログクリア対象 （session, block, mobile, vpn, ddns, dhcp, wanhert, system, ppp）
動作	実際の通信例 -*log clear vpn[CR]*　←コマンドを入力。 -

6.6　ステータス情報表示

6.6.1 ステータス表示

機能	ステータスを表示します。
コマンド	status
パラメータ	第１パラメータ：表示対象（以下のものとなります） lan - LAN ポートの状態 mobile - モバイル通信端末の状態 ipsec - IPSec の状態 ntp - NTP の状態 wheart - WAN ハートビートの状態 kai - 名前解決サービスの状態 telnet - telnet サービスの状態 web - WEB サービスの状態 snmp - SNMP サービスの状態 dns - DNS サービスの状態 dhcp - DHCP サービスの状態 route - ルーティングの状態 rip - RIP サービスの状態 qos - QoS の状態 log - ログサービスの状態
動作	実際の通信例 -*status lan[CR]*　←コマンドを入力。 1: no link　←ステータス表示。 2: no link 3: no autonegotiation, 100baseTx-FD, link ok 4: no link 5: no autonegotiation, 100baseTx-FD flow-control, link ok -

6.7　接続・切断機能

6.7.1 回線の接続

機能	指定された回線を接続します。
コマンド	connect
パラメータ	第１パラメータ：回線（mobile, vpn） 第２パラメータ：設定番号（1～16）　※vpn の場合のみ
動作	実際の通信例 〈モバイル通信端末の接続〉 -*connect mobile[CR]*　←コマンドを入力。 - 〈VPN の接続〉 -*connect vpn 1[CR]*　←コマンドを入力。 -

6.7.2 回線の切断

機能	指定された回線を切断します。
コマンド	discon
パラメータ	第１パラメータ：回線（mobile, vpn） 第２パラメータ：設定番号（1～16）　※vpn の場合のみ
動作	実際の通信例 〈モバイル通信端末の切断〉 -*discon mobile[CR]*　←コマンドを入力。 - 〈VPN の切断〉 -*discon vpn 1[CR]*　←コマンドを入力。 -

6.8 その他機能

6.8.1 本機のリセット

機能	コマンドを入力後、実行確認を行い、本機はリセットしコールドスタートします。
コマンド	reset
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-reset[CR]* ←コマンドを入力。 システムをリセットしてよろしいですか？ [y(yes) or n(no)]： *y[CR]* ←“y”を入力 - ←リセットされる。

6.8.2 設定全消去

機能	設定内容を全消去し、工場出荷時の状態に戻します。
コマンド	allclear
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-allclear[CR]* ←コマンドを入力。 設定を初期化します。よろしいですか？ [y(yes) or n(no)]： *y[CR]* ←“y”を入力 設定を保存します... -

6.8.3 設定保存

機能	設定した内容をフラッシュ ROM に書き込みます。
コマンド	save
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-save[CR]* ←コマンドを入力。 設定を保存します... -

6.8.4 ping

機能	ping 処理を行います。
コマンド	ping
パラメータ	第１パラメータ：ping を行う対象のアドレス
動作	実際の通信例 *- ping 192.168.62.50[CR]* ←コマンドを入力。 処理中です... PING 192.168.62.50 (192.168.62.50): 56 data bytes 64 bytes from 192.168.62.50: icmp_seq=0 ttl=128 time=0.0 ms 64 bytes from 192.168.62.50: icmp_seq=1 ttl=128 time=0.0 ms 64 bytes from 192.168.62.50: icmp_seq=2 ttl=128 time=0.0 ms 64 bytes from 192.168.62.50: icmp_seq=3 ttl=128 time=0.0 ms 64 bytes from 192.168.62.50: icmp_seq=4 ttl=128 time=0.0 ms -- 192.168.62.50 ping statistics --- 5 packets transmitted, 5 packets received, 0% packet loss round-trip min/avg/max = 0.0/0.0/0.0 ms -

6.8.5 コンソールの終了

機能	コンソールを終了します。
コマンド	exit
パラメータ	無し
動作	実際の通信例 *-exit[CR]* ←コマンドを入力。 ←接続切断。

サポートのご案内

- **最新情報の入手**

Rooster-G8.0に関する最新情報は、弊社ホームページから入手することができます。また、バージョンアップ情報につきましても公開しております。

■ **製品紹介ページ**

http://www.sun-denshi.co.jp/sc/g8/

- **ご質問・お問い合わせ**

Rooster-G8.0に関するご質問やお問い合わせは、下記へご連絡願います。

ユーザーサポートセンター

- 電話　0587-55-0161
- FAX　0587-55-0815
- メール　support-suncomm@sun-denshi.co.jp
- 受付時間　月曜～金曜　10:00～16:00(12:00～13:00 を除く)
祝日、弊社休日を除く

SC-RS810G
TELNET 設定機能説明書　Ver.9.0

2014 年 5 月発行

サン電子株式会社

〒483-8555　愛知県江南市古知野町朝日 250

(140512)